

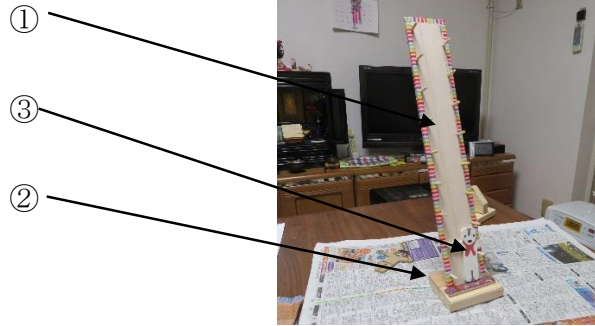
カタカタ人形の作り方(2023年3月)

担当 : 2班

【 部品 】

- 1.ピン台
- 2.支え台
- 3.人形板
- 4.ピン Φ4竹材

Φ1.8mmの竹のピンを、長さ20mmに切っておきます。



【 作り方 】

1.ピン台

- (1) 支給のピン台は、約150mm×450mmとなっています。
- (2) 右の図のように作図します。

<ポイント>長辺に沿って、12mmの線(基準線)を引き、さらに、50mm離れた線を引きます。この線が、曲がっていないことが重要です。

- (3) 50mm間隔でポイントを作図します。できるだけ正確に作図します。

片側8個、両側で16個のポイントができます。

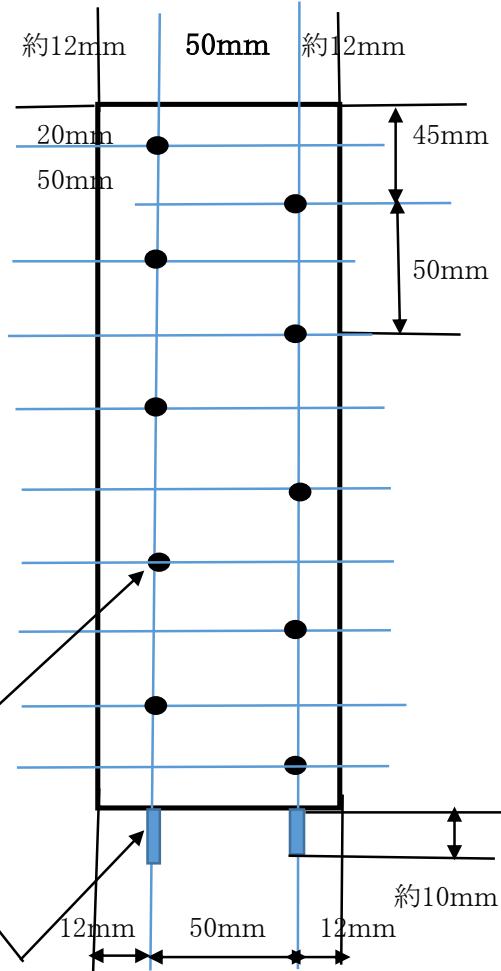
- (4) 作図したポイントに穴をあけます。

最初に、2mmくらいの穴をピンドリルで空け、そのあとのΦ4.0mm穴開けは、電動ドリルでも構いません。作図した交点中央にできるだけ正確に穴を開けます。

- (5) 底辺2カ所に、固定用のピンを挿入しておく。

ピンを挿入する穴は、Φ2.0mmくらの下穴を開ける

底面中央にΦ1, 8mmの竹のピンを付けておきます。



2.支え板

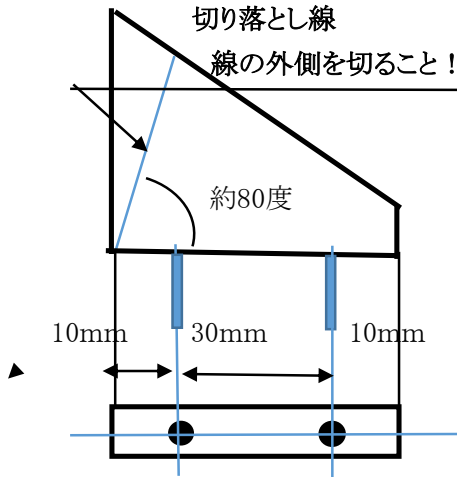
<2-1> 支え板-1

- ①板に描かれている、鉛筆の線に沿って線の外側の三角形を切り落とし、外周面をマジックサンダーなどで仕上げしておく。
- ②底面の中央、端面から、10mm、30mmの位置に、Φ2mm、深さ約10mmの穴を開け、Φ1.8mmの竹のピンを挿入、接着しておく。(竹のピンは、表面に約10mm残しておく。)

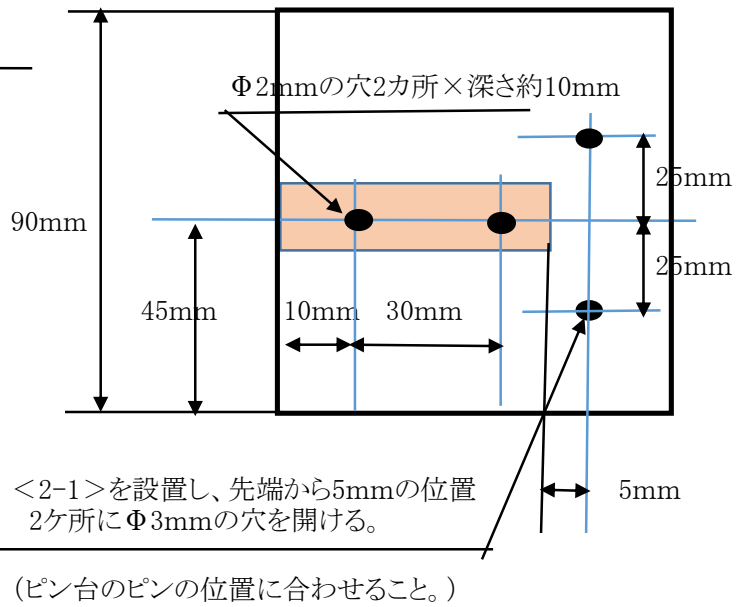
<2-2> 支え板-2(底板)

- ①約90mm角に切ってあります。
- ②下の図の寸法に従って作図し、交点2カ所に、Φ2.0mm深さ約10mmの穴2カ所を開ける。
- ③支え板2つが完成し、接合させた後、該当する場所に、<1.ピン台>固定穴2カ所を開ける。

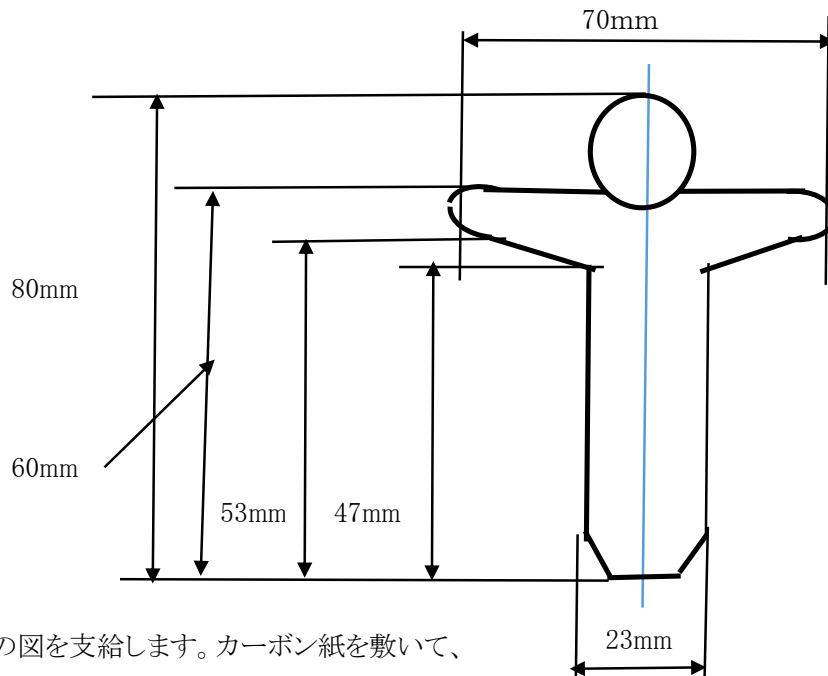
< 支え板-1 >



< 支え板-2 >



3. 人形板



① 人形用板の坊やの図を支給します。カーボン紙を敷いて、MDF板に形を写します。基準の寸法は右上の図になります。

<ポイント> 支給したMDFボードに対しては、型紙は頭の先を基準として、足先をできるだけ長く取ります。

② 線の外を、約1mmくらい残すように、カットします。カットしたら、線に沿って、やすりで仕上げます。

<参考> 人形のキャラクターデザインは各自で自由に描いていただいても結構ですが、上の図の寸法図の数字を参考にして、描いて下さい。

4. ピン ($\Phi 4\text{mm}$ の竹のピン、長さ36cmを、1本と半分支給します。)

支給された竹のピンを、長さ30mmにカットし、16本作ります。カットした後、端面を紙やすりなどで丸めておきます。

◆持ち物での注意!

30cm以上の物差し、金やすり、ピンドリルは必携です。お忘れなきよう!!!